

生育順調 高温への対策を

7月16日、梅雨明けの発表があり、平年より12日も早い発表となりました。さあ今年も高温登熟への備えが必要です。

皆さんが気になる穂肥のタイミングですが、7月15日の生育調査結果では、草丈やや長、茎数並、葉色並、葉数やや早いという調査結果でした。これら調査結果から栄養診断をすると「4型もみ数やや多い」に多くが当てはまり、豊作な予感。

しかし、極端に葉色が低下しているわけでもなく、茎数が少ないわけでもない。草丈はやや長いし、昨年のように倒伏させたく無いことから、幼穂形成期の穂肥は控えたほうが安全策だと考えます。

今年の穂肥

幼穂形成期は見送りを。

減数分裂期は窒素成分で1~2kg/10a
※葉色、生育量による

昨年のように倒伏させない！

ロング肥料を使用している場合は、幼穂形成期追肥は省略できるので、減数分裂期まで振りたくない気持ちをガマンしてください。

今はしっかりと田面を固めることを優先とし、7月いっぱいにかけて固める気持ちで、水を走らせては乾かす間断かん水で仕上げ干しをしてください。※通常の間断かん水よりも入水の間隔をあげます。

おばこ稲作情報



あなたの手元に届くwebマガジン



2021年7月
No. 1 2

JA秋田おばこ

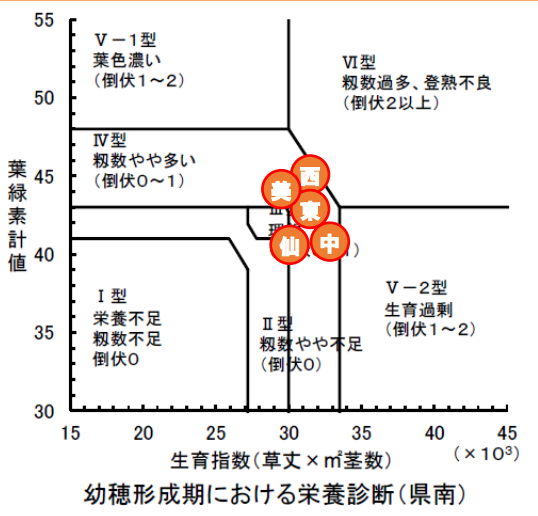
今後の管理トピックス

斑点米カメムシ類多い！農道畦畔の草刈りを。
おばこ一斉草刈りデー 7/17~21

高温登熟注意報 刈り遅れ、白未熟粒、胴割れ注意。
高温で出穂→刈り取り早まる?! 早めの準備を。

いもち病が発生しています！まん延防止の措置を。
他所から飛んできます。警戒を続けてください。

～JA生育調査結果～



7月15日	草丈(cm)		茎数(本/m ²)		葉色(SPAD)		葉数(葉)	
	計測値	目標値比(62cm)	計測値	目標値比(463本)	計測値	目標値比(42)	計測値	目標値比(10.9葉)
大仙市中央	68.7	110.8%	480	103.7%	41.4	98.6%	11	100.9%
大仙市西部	68.3	110.2%	458.0	98.9%	44.1	105.0%	12.0	110.1%
大仙市東部	67.8	109.4%	457.0	98.7%	43.8	104.3%	11.1	101.8%
仙北市	63.6	102.6%	473.0	102.2%	40.8	97.1%	11.5	105.5%
美郷町	67.8	109.4%	457.0	98.7%	43.8	104.3%	11.1	101.8%
おばこ平均	67.2	108.5%	465.0	100.4%	42.8	101.9%	11.3	104.0%

LINE公式アカウント

「@ja-obako」で検索
稲作情報発信中！



ガラケーでも！
「メルマガ」も始めました
稲作情報があなたの手元に！

